

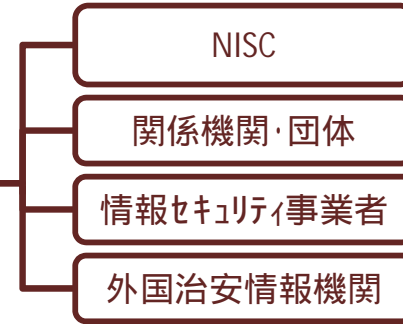


(警察庁サイバー攻撃分析センター)

サイバー攻撃対策官 / サイバーフォースセンター長

Mission

- サイバー攻撃対策官は、サイバー攻撃分析センターの長として、サイバー攻撃に係る情報を集約・分析。広域捜査・国際捜査を指導調整。
- サイバーフォースセンター長は、技術情報を集約・分析。攻撃の予兆を把握。



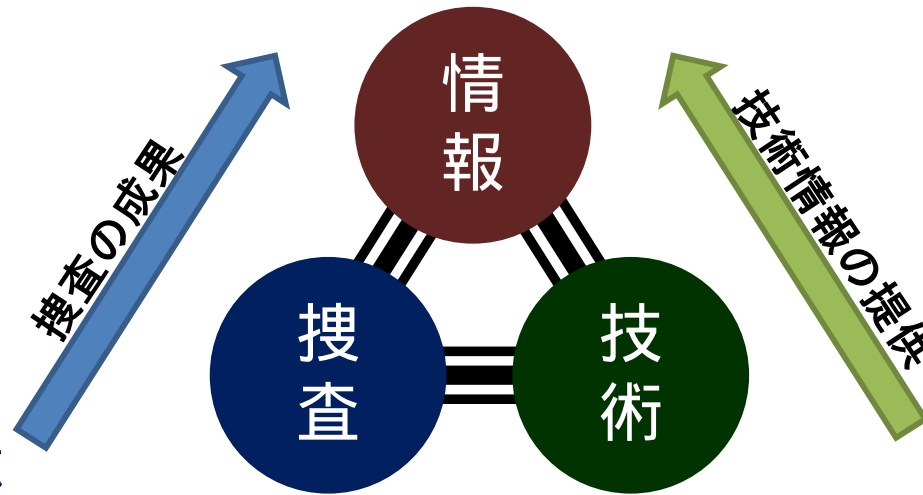
(都道府県警察)

サイバー攻撃特別捜査隊

(13都道府県警察の公安部・警備部に設置)

Mission

- サイバー攻撃に係る情報収集
- サイバー攻撃の捜査
- 民間事業者等との連携による未然防止対策
- 民間の技術を検査に活用



(情報通信部門)

サイバーフォース

(本庁・7管区・51都道府県(方面)の情報通信部に設置)

Mission

- サイバー攻撃に係る捜査・実態解明の技術的支援
- 被害の未然防止・拡大防止のための技術的支援
- サイバー攻撃に係る技術情報の調査・収集・分析

重要インフラ事業者等と警察との連携によるサイバー攻撃対策

- 警察では、サイバーテロの標的となるおそれのある重要インフラ事業者等との間で構成するサイバーテロ対策協議会を全ての都道府県に設置。
- この協議会の枠組み等を通じ、講演会や参加者間の意見交換、情報共有を行うほか、個別訪問による情報共有、セミナーの開催、共同対処訓練等を実施し、被害の未然防止と発生時の緊急対処能力の向上に努めている。

サイバーテロ対策協議会

情報共有や意見交換のほか、講演会やデモンストレーションを併せて実施



個別訪問

重要インフラ事業者等に警察職員が個別に訪問し、最新の情勢やセキュリティ対策の実施状況について意見交換



サイバー攻撃対策セミナー

重要インフラ事業者等の従業員向けに、サイバー攻撃対策に関するセミナーを開催



共同対処訓練

サイバー攻撃を受けたことを想定して、警察と重要インフラ事業者等が共同で対処要領を確認

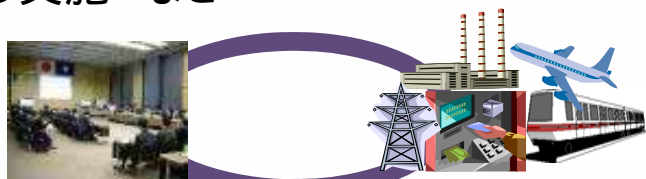


上記のほか、重要インフラ事業者等に対してサイバー攻撃が予想される場合や、サイバー攻撃を受けているおそれが確認された場合には、電話やメールで注意喚起を実施。

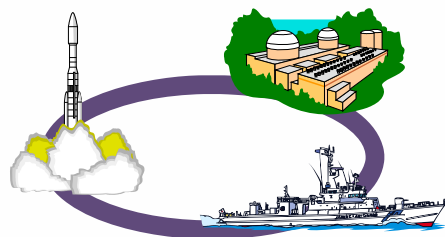
2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたサイバー攻撃対策

重要インフラ事業者等

サイバー攻撃に関する情報の共有
事案発生を想定した共同対処訓練
の実施 など



サイバーテロ対策協議会



サイバーインテリジェンス情報共有ネットワーク

政府機関、 行政機関等

連携

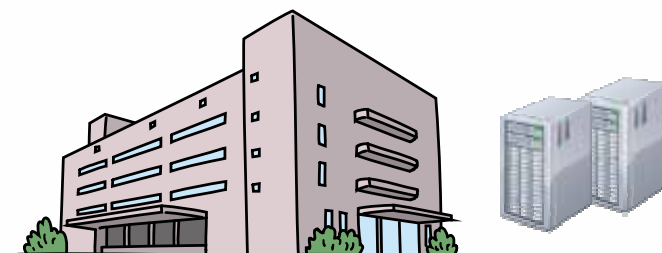
警察

サイバー攻撃の
未然防止に資する
情報の収集・分析
サイバー攻撃に
係る捜査 など

連携

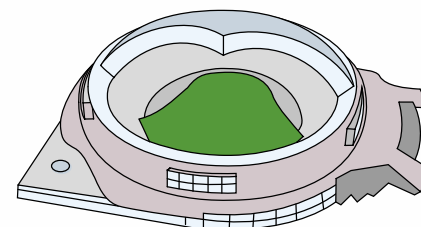
大会組織委員会

大会運営システム
大会サイト、メディアセンター など



大会運営関係者

大会に関係するシステムの運用者
会場施設管理者、観客の宿泊ホテル
など



情報セキュリティ事業者等

未知の不正プログラム、未知の
脆弱性、不正接続先等の情報を共有

海外関係機関

情報交換
国際捜査協力

連携

連携

連携

連携